

## 年長クラスとの約束（園長つぶやき）

久しぶりのつぶやきになりました。先日、年長クラスの遊びからその後の給食前までの活動をしばらく見ていました。年長組の子どもたちは、とっても元気があり、いつもニコニコ、明るいクラスです。遊びの内容も、ダイナミックなものもあったり、細かい内容もあったり、とにかく遊ぶことが大好き！ですが、遊び中はもちろん、その後の片付けや整理整頓の部分が苦手なところもあります。これは、決してできないということではなく、遊びや活動に夢中になると、忘れてしまいがちになるということです。この日も、いつも通り“やりたい”“楽しい”遊びを思う存分していましたが、子どもたちの周りには、色々なものが溢れて、いえ散乱していました。そこで、美咲先生と坂元主幹で、子どもたちと一緒に“どうすればいいか？考える会議”が開かれました。

話しの流れは単純です。片付けしないで、汚れたまま、出しっぱなしのまま遊ぶことと、必要なモノを使いながら、“きれい”を意識しながら遊ぶことと、どちらが良いと思う？の質問。



子どもたちからは「きれいに使う！」や「片付けをする」や「出しっぱなしだとケガをする」等、理想的な答えが返ってきました。そこは、年長の子どもたちです。当然ですが、冷静に考えると“やらなければいけない行動”は簡単に出てきます。でも、実際にそうしなければいけない時は、今ではなく、遊んでいる時・活動している時の“夢中”になる時なのです。夢中になっている時は、人間誰でも周りが見えなくなるものです。その時に、子どもたちが考えている“やらなければいけない行動”を取れるかどうか？ここが難しいんです。みんなすべきことは分かってるんです。ちなみに、私も子どもたちに向けて少し話をしました。内容はこんな感じでした。「みんなは、簡単に“できる”“ちゃんとする”と言っているけど、約束を守ることはとても大切なこと。もし、約束を破ってしまうと、園長先生はものすごく“悲しい”気持ちになります。人と約束することは自分のことよりも、相手に悲しい気持ちを与えてしまいます。これからの、みんなをよく見ているからね。」と、いつもふざけてばかりいる(?)園長が笑いもせず話す顔に少しびっくりしているようでした。でも、ここ最近の姿や発言に触れていると、美咲先生をはじめ、私たちの言葉は、心に響いているのではないかと感じる事が多くあります。今後様子を見て、続報をぜひお伝えしたいと思います！

(R2・7・21)